



Title	2.平成27年度の活動：成果一覧
Citation	北海道大学突発災害防災・減災共同プロジェクト拠点平成27年度報告書, 27, 9-11
Issue Date	2016-03-31
Doc URL	<a href="http://hdl.handle.net/2115/74582">http://hdl.handle.net/2115/74582</a>
Type	report part
File Information	6-seika.pdf



[Instructions for use](#)

## 拠点活動の一環として公表した成果一覧

氏名	著者	論文・資料名	出典・講演会等
丸谷・笠井	後藤 健・伊藤隆郭・長山孝彦・笠井美青・丸谷知己	パイプハイドロフォンの音響波形に及ぼす境界条件の影響	砂防学会誌、Vol.68、No.4、p.3-11、2015
丸谷	金晃南・李 曠淵・徐 起範・金 範洙・張 洙眞・丸谷知己	土砂災害危険地域の設定手法の適用性の検討—韓国、牛眠山地域の土石流跡地を対象に—	平成 27 年度砂防学会研究発表会概要集 A-100-101
丸谷・笠井	丸谷知己・笠井美青・山田 孝	砂防・治山の国際的な貢献に向けて—ニュージーランドとの学術交流・共同研究—	平成 27 年度砂防学会研究発表会概要集 A-26-27
丸谷・笠井	木村 諤・笠井美青・丸谷知己	樹木年代指標を用いて推定した山地流域における沖積錐の侵食速度	平成 27 年度砂防学会研究発表会概要集 B-4-5
丸谷・笠井	野坂隆幸・笠井美青・丸谷知己・山田 孝	流木を含んだ土石流の衝突荷重測定実験	平成 27 年度砂防学会研究発表会概要集 B-260-261
丸谷・笠井	柳井一希・笠井美青・丸谷知己	遷急線分布による崩積土厚の推定	平成 27 年度砂防学会研究発表会概要集 B-354-355
笠井・野呂	野呂智之・南 哲行・鬼頭駿一・笠井美青	千歳川における大規模土砂移動解明に向けたトレンチ調査結果	平成 27 年度砂防学会研究発表会概要集 A-96-97
笠井・野呂	吉留 慧・山田 孝・笠井美青・野呂智之	土石流によって流出した大径木の木造家屋への衝突—2014 年 8 月 20 日の広島県広島市安佐南区での事例—	平成 27 年度砂防学会研究発表会概要集 B-402-403
桂	桂 真也・畠田和弘・木村 諤・丸山清輝・池田慎二・秋山一弥	実効雨量法を用いた積雪地域の山間地に位置する地すべり地の地下水位変動解析	日本地すべり学会誌 53(1) 1-12 2016 年 01 月
桂	木村 諤・桂 真也・丸山清輝・石田孝司	長距離移動した融雪地すべりの発生域・移送堆積域の地形特性	日本地すべり学会誌 53(2) 1-12 2016 年 03 月
桂	桂 真也・丸山清輝・池田慎二・石田孝司	積雪地域の地すべり地における繰り返し地下水流動層調査	土木技術資料 57(12) : 46-49、2015
桂	藤平 大・鳥海貴裕・杉本宏之・桂 真也・石井靖雄	水位観測結果の地すべり災害警戒指標としての活用	土木技術資料 58(2) : 20-23、2016
桂	松下拓樹・桂 真也・石田孝司	雪崩対策施設点検の海外における取り組みと国内への導入について	第 31 回日本道路会議論文集、2P11、2015
桂	桂 真也・丸山清輝・池田慎二・石田孝司	融雪水の浸透が地すべり地の地下水流動層に与える影響	第 54 回日本地すべり学会研究発表会講演集、230-231
桂	石田孝司・桂 真也・丸山清輝・池田慎二	平成 27 年 4 月に新潟県上越地方で発生した地すべり	第 54 回日本地すべり学会研究発表会講演集、179-180
桂	秋山一弥・池田慎二・松下拓樹・桂 真也・丸山清輝	2014/2015 冬期の気象・積雪と融雪水の地中浸透	第 54 回日本地すべり学会研究発表会講演集、228-229
桂	鳥海貴裕・藤平 大・桂 真也・石井靖雄・杉本宏之	地すべり災害警戒のための市町村単位指標の検討について	第 54 回日本地すべり学会研究発表会講演集、237-238
桂	丸山清輝・桂 真也・石田孝司・土橋昌平	地下水排除施設集水管の閉塞防止方法に関する検討	第 54 回日本地すべり学会研究発表会講演集、239-240
桂	山本浩之・鶴田健二・小杉緑子・勝山正則・小杉賢一朗・桂 真也・谷 誠	ヒノキの蒸散・吸水特性はどのように土壌水分環境の時空間変動と関係するのか？	第 127 回日本森林学会大会学術講演集、14
小泉	中谷一枝・小泉章夫・佐々木義久・鳥田宏行・脇田陽一	緑化木の抗力係数の評価法の検討	第 66 回日本木材学会大会 研究発表要旨集 D28-P-04

氏名	著者	論文・資料名	出典・講演会等
小山内	小山内信智	近年の土砂災害事例から見た減災への視点	地すべり防止工事事務講習会 平成27年度テキスト
小山内	Shin-ichiro HAYASHI, Taro UCHIDA, Atsushi OKAMOTO, Nobutomo OSANAI, Chang-Woo Lee, Choongshik Woo	Estimation of the Socio-Economic Impacts of Sediment Disasters by Using Evaluation Indexes of the Magnitude of Sediment Movement and Level of Damage to Society	International Journal of Erosion Control Engineering, Vol.8, No.1, p.1-10, 2015
小山内	小山内信智	現代砂防考、そして未来砂防考	砂防学会誌、Vol.68、No.3、p.1-2、2015
小山内	清水孝一・小山内信智・石塚忠範	広域を対象とした土砂災害危険度情報作成技術の検討(1)	平成27年度砂防学会研究発表会概要集A-58-59
小山内	西本晴男・鈴木雅一・小山内信智・執印康裕・堀田紀文	日本の近代砂防と諸戸北郎博士	平成27年度砂防学会研究発表会概要集B-166-167
野呂	南 哲行・影山大輔・野呂智之	降灰厚や火山灰物性の違いによる浸透能の比較	平成27年度砂防学会研究発表会概要集B-444-445
岡田	気仙 誠・岡田成幸・中嶋唯貴	地震防災学的観点からの都市施設の時空間変遷視覚化の試み	日本建築学会技術論文報告集、21、47、89-94、2015
岡田	中嶋唯貴・岡田成幸・奥田幸平	人体動作と姿勢認識及び家具転倒軌跡判定による地震時室内3次元危険度評価システム	地域安全学会論文集、25、257-265、2015
岡田	岡田成幸	リスクと格差	センターゼミナール、センターレポート192春号(北海道建築指導センター)、Vol.45、No.1、6-9、2015
岡田	岡田成幸・中嶋唯貴	大地震に伴う人的被害の重症度指標別詳細評価法の提案 ～想定南海トラフ巨大地震による震動及び津波被害を例に試算～	厚生労働科学研究費補助金(健康安全・危機管理対策総合研究事業)、大規模地震に対する地域保健基盤整備実践研究平成26年度総括・分担研究報告書(研究代表者 大塚君雄)、p.147-161、2015
岡田	岡田成幸・中嶋唯貴	大地震に伴う人的被害の詳細評価法の提案 ～想定南海トラフ巨大地震を例に試算～	厚生労働科学研究費補助金(健康安全・危機管理対策総合研究事業)、大規模地震に対する地域保健基盤整備実践研究平成25年度～26年度 総合研究報告書(研究代表者 遠藤幸男・大塚君雄)、p.41-45、2015
岡田	岡田成幸	リスクと格差、第2章 地域、時代を超えた自然災害と防災教育の課題、東アジア等との関連性を踏まえた日本の防災・減災教育の展開と課題	平成24～27年度科学研究費助成事業(基盤研究(B))報告書(代表者 藤岡達也)、p.70-85、2016
岡田	中嶋唯貴・岡田成幸	北海道内想定地震の影響度評価に関する研究—地域労働力の変遷に着目した分析—	北海道地区自然災害資料センター報告、29、59-66、2016
岡田	岡田成幸・中嶋唯貴	地震時建物倒壊に伴う人的被害の因果律を踏まえた詳細評価手法 ～建物棟別評価から行政区単位評価まで～	日本建築学会大会(関東)梗概集、2015
岡田	中嶋唯貴・岡田成幸	人体動作と姿勢認識及び家具転倒軌跡判定による地震時室内3次元危険度評価システム	日本建築学会大会(関東)梗概集、2015
岡田	気仙 誠・岡田成幸・中嶋唯貴	古住家の耐力性能評価 ～北海道を例として～	日本建築学会大会(関東)梗概集、2015
岡田	高橋 遥・岡田成幸・中嶋唯貴	被震下室内における負傷危険度を与える生活水準の影響評価	日本建築学会大会(関東)梗概集、2015
岡田	北原将行・岡田成幸・中嶋唯貴	地震時危険回避誘導のための音情報解析—食器破壊音の特徴抽出のための試行実験—	日本建築学会大会(関東)梗概集、2015
岡田	飯田彬斗・岡田成幸・中嶋唯貴	地震時人的被害推定高度化のための建物内部空間被災度関数の再構築	日本建築学会大会(関東)梗概集、2015

氏名	著者	論文・資料名	出典・講演会等
岡田	北原将行・岡田成幸・中嶋唯貴	地震時危険回避誘導のための音情報解析 食器破壊音の特徴抽出のための試行実験	日本建築学会北海道支部研究報告集、88、69-72、2015
岡田	飯田彬斗・岡田成幸・中嶋唯貴	地震時人的被害推定高度化のための建物内部空間被災度関数の再構築に向けて	日本建築学会北海道支部研究報告集、88、45-48、2015
岡田	中嶋唯貴・岡田成幸	震動及び津波の複合災害を想定した人的被害推定手法の提案	日本建築学会北海道支部研究報告集、88、101-104、2015
岡田	中嶋唯貴・岡田成幸・気仙 誠・村口紗也	札幌市における地震に伴う死者発生危険度の変遷	地域安全学会梗概集、37、2015
岡田	大井手理央・岡田成幸・中嶋唯貴・石井 旭	東日本大震災(2011年)における全国自治体の広域支援の実態について	地域安全学会、37、2015
山下	大塚淳一・水垣 滋・山下俊彦	複素主成分分析を用いた鶴川沿岸地の地形変動解析	土木学会論文集 B3(海洋開発) 71(2)、I_401-I_406、2015
山下	大塚淳一・水垣 滋・山下俊彦	北海道鶴川河口域の短期的な地形変動機構について	土木学会論文集 B2(海岸工学) 71(2)、I_649-I_654、2015
橋本	橋本雄一	積雪寒冷都市・札幌における人口の都心回帰	日野正輝・香川貴志(編)「変わりゆく日本の大都市圏 ポスト成長社会における都市のかたち」、ナカニシヤ出版、p59-75、2015
橋本	橋本雄一	QGIS の基本と防災活用	古今書院、183p.、2015
橋本	橋本雄一	四訂版 GIS と地理空間情報—ArcGIS10.3.1 とダウンロードデータの活用	古今書院、180p.、2016
橋本	橋本雄一	空間と情報の地理学	田山忠行(編)「空間に遊ぶ 人文科学の空間論」、北海道大学出版会、p.173-193、2016
橋本	橋本雄一	災害と GIS	関 孝敏・松田光一(編)「北海道南西沖地震・津波と災害復興—激甚被災地奥尻町の 20 年」、北海道大学出版会、p.237-257、2016
橋本	奥野祐介・橋本雄一	積雪寒冷地における疑似的津波避難に関する移動軌跡データ分析	GIS—理論と応用、23(1)、p.11-20、2015
橋本	最上龍之介・橋本雄一	積雪寒冷地における保育園の津波集団避難—北海道釧路市における認可保育園を事例に—	地理学評論、88、p.571-590、2015
橋本	仁平尊明・橋本雄一	釧路市における自主防災組織の活動から見た津波避難の課題	地理学論集、90、p.1-14、2015
橋本	橋本雄一	地域の防災計画に GIS を活かす	地理、61(4)、p.18-25
橋本	奥野祐介・塩崎大輔・橋本雄一	GNSS を用いた津波集団避難実験と移動軌跡データ分析	地理情報システム学会講演論文集、24、2015
橋本	川村 壮・橋本雄一	都市計画基礎調査を用いた積雪寒冷地の港湾都市における津波災害リスクの空間分析	地理情報システム学会講演論文集、24、2015
橋本	塩崎大輔・橋本雄一	積雪寒冷地における ICT 及び WebRTC を用いた除排雪車位置情報共有システムの利活用	地理情報システム学会講演論文集、24、2015
橋本	三好達也・橋本雄一	国勢調査人口メッシュと消防署データを利用した地域分析	地理情報システム学会講演論文集、24、2015
高松	高松 泰	北海道大学「突発災害防災・減災プロジェクト拠点」設立と活動 防災・減災リレーシンポジウムの概要と成果	開発こうほう 2016 年 2 月号、p.18-22
高松	田中みどり	〈シンポジウム報告〉北海道／防災・減災リレーシンポジウム 2015—突発災害に対する防災・減災を考える—	年報公共政策学(北海道大学公共政策大学院)第 10 号、p.31-48、2016 年 3 月